

守口市長
西端勝樹様

守口市教育委員会
教育長 太田知啓

令和4年度教育に関する予算についての意見

みだしのことにつきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、下記のとおり意見を申し述べます。

記

本市教育委員会は、「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際社会で主体的に行動する人の育成」を教育理念に掲げ、教育内容の充実と教育環境の整備に合わせて、学校・家庭・地域の教育力を高めながら、子どもの成長に関わる教育コミュニティの形成を促進し、コロナ禍においても、市民の多様な学習活動を支援するとともに、学びときずなを深めながら生涯学び続けられる地域社会づくりを推進してまいります。

令和4年度におきましても、新型コロナウイルス感染症の予防対策など子どもの心と体の健康を守り、学力の向上や教育の情報化、老朽化した学校施設への対応など諸課題を解決できるよう、①「安全・安心な教育環境の整備」、②「児童生徒の資質・能力の育成」、③「GIGAスクールの推進」、④「生徒指導、特別支援教育の充実」、⑤「学校機能の強化」、⑥「コロナ禍での学びの保障」、⑦「生涯学習の推進」を重点施策として位置づけております。

具体的には、①「安全・安心な教育環境の整備」においては、教育環境の改善に向け、既存校の老朽化対策に取り組み、早期に課題解消を要する守口小学校の校舎棟及び屋内運動場の増築、長寿命化改修に着手するとともに、計画的に小中学校の屋内運動場に空調設備を整備してまいります。

②「児童生徒の資質・能力の育成」においては、全国学力・学習状況調査結果等の分析や非認知能力の向上にかかる研究を進めながら「守口市学力向上プラン」を着実に推進するため、学力向上推進教員によるマネジメント機能を向上させつつ、学校図書館司書の配置拡充、学習者用タブレット端末を活用した電子書籍の整備、学校図書館のデータベース・ネットワーク化を通じて読書習慣を改善するとともに、英語指導助手の配置拡充や教材開発によって英語コミュニケーション力や郷土愛の育成に向けた教育の充実を図ってまいります。

③「GIGAスクールの推進」においては、学習者用タブレット端末等を積極的に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成や主体的・協働的な学習を推進するため、指導用タブレット端末の整備、ICT支援員の配置拡充、機器の不具合や家庭からの相

談への対応等を行うGIGAスクール運営支援センターの整備、学習者用デジタル教科書の整備とともに、家庭でオンライン学習を行うための支援に取り組みます。

④「生徒指導、特別支援教育の充実」においては、不登校など不安や悩みを抱える児童生徒等の教育相談件数が増加していることから、福祉関係機関との連携を図りつつ、スクールカウンセラー等の教育相談体制を充実するとともに、障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに合わせた介助や学習活動の支援のため、特別支援教育支援員の充実に取り組んでまいります。また、摂食障害のある児童に対しても安全安心なきざみ食等を提供してまいります。

⑤「学校機能の強化」においては、専門性のある外部人材や民間活力を活用し部活動や水泳指導の充実を図るとともに、学校と家庭の連絡を円滑かつ着実にを行うことを目的にデジタル連絡ツールを導入しつつ、コールセンターを活用した夜間・休日における緊急連絡体制を構築してまいります。

⑥「コロナ禍での学びの保障」では、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上での水泳指導を可能とする民間スイミングスクールとの連携、学校の臨時休業や出席停止時に家庭でオンライン学習を行うための支援、感染が確認された際等の緊急連絡体制の構築に取り組みます。

最後に、⑦「生涯学習の推進」においては、読書活動の更なる推進に向け、市立図書館に来館せずとも利用できる電子図書館システムの導入などの環境整備に取り組み、併せて、市立図書館と学校図書館とのネットワークの構築に努めてまいります。

以上、主な重点施策を列記しましたが、学校教育と社会教育が一体となって、社会が加速度的に変化する中においても、子どもたちが可能性を信じ、多様な人々と協働し、豊かな人間関係を築き社会性を身に付けながら、心豊かでたくましく育つことができるように、「生きる力」と「生涯学び続ける人」の育成を目指して取り組んでまいりますので、教育に関して必要な予算の確保について、特段のご理解、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。